

一宮七夕まつりタイアップ事業

一宮市三岸節子記念美術館こどもミュージアム 2021

# せっちゃんのおばけツアーズ ～Setsuko Meets the Ghost～



「こどもミュージアム」は、夏休み期間に子どもたちに美術館や三岸節子作品に親しんでもらうことを目的に、毎年テーマや講師をかえて実施している教育普及プログラムです。

2021年度は当館新マスコットキャラクター・せっちゃんと一緒に「美術館の七不思議」を解き明かしながら、“出る”と噂のおばけを探しておそろおそろ館内を巡ります。演出には昨年度に引き続き、巨大傀儡集団 GIANT STEPS（ジャイアントステップス）を迎えます。

## 開催概要

【事業名】 こどもミュージアム 2021

せっちゃんのおばけツアーズ ～Setsuko Meets the Ghost～

【開催期間】 2021年7月17日(土)～9月1日(水) 47日間（開館40日間）

【時間】 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【休館】 毎週月曜日（8月9日(月祝)は開館）、8月10日(火)

【会場】 一宮市三岸節子記念美術館  
（常設展示室、土蔵展示室、エントランスホール、玄関周辺）

【対象】 中学生以下

【参加費】 無料

※常設展示室内に高校生以上が入場する場合、観覧料が別途必要

※ワークショップのみ受講料が必要

【演出協力】 GIANT STEPS（ジャイアントステップス）

摩訶不思議な巨大傀儡（操り人形）集団。背中に背負って操作する骸骨や化け鳥、8人がかりで息を合わせて動かす青龍など、大きな人形が中心だが、骨の精霊など中型の人形や、河童、鬼、骨などの小さな操り人形も違う。

人形はすべて手作りで、「こんな仲間がいるといいなあ」という思いで作る。材料には使われなくなったペットボトルや発泡スチロールなど廃材を利用。

「ナンジャコレ！」と観る人の心をざわめかすことを旗印に、音楽イベント、人形劇、フェス、お祭りに、全国津々浦々で活動中。こどもミュージアム2020「ミギシ家のマリオネット」では総合演出を務める。



## イベント一覧

### ●クイズ&スタンプラリー「美術館の七不思議」

せっちゃんと一緒に「美術館の七不思議」を解き明かしながら、“出る”と噂のおばけを探して館内を巡りましょう。達成者には記念品をプレゼント。

期間中毎日／申込不要／参加無料

※記念品のプレゼントは中学生以下 先着 500 名

### ●アートツール「くら〜い蔵をのぞいてみよう」

せっちゃんの家によくから残る蔵。ペーパークラフトの蔵を組み立てて中をのぞいてみると、何かが見えるかも…？

期間中毎日／申込不要／参加無料／先着 800 名

### ●ワークショップ「こうもりおばけをつくろう」

ひらひら舞うこうもりのあやつり人形をつくろう。

できあがったら GIANT STEPS の大きなあやつり人形のおばけたちと一緒に館内をパレードします。

日 時：8月8日(日) ①午前10時～12時 ②午後2時～4時

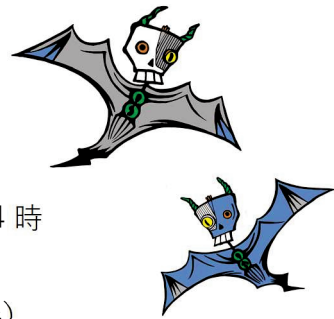
講 師：ギリヤッコ・A (GIANT STEPS)

対 象：年少～中学3年生 (小学3年生以下は保護者同伴)

定 員：各回10名

参加費：1,000円 (材料費)

申込み：7月1日(木)朝9時より電話にて先着順に受付



### ●ライブパフォーマンス「おばけのぼんおどり」

おばけ、もののけ、ようかいへんげ！

GIANT STEPS の傀儡たちがやってくる！

\*会期中随時開催。開催日時は前日までに SNS で告知



## 同時開催

### ●企画展 「さっぽろからやってきた！『ぼく おばけのマール』絵本原画展」

会 期：7月10日(土)～9月1日(水)

観覧料：一般 800／高大生 400／中学生以下無料

### ●三岸節子コレクション展「色彩画家のヨーロッパ紀行」

会 期：7月10日(土)～10月31日(日)

観覧料：企画展観覧料に含む

### ●いちのみやミュージアムズ「3館 de スタンプラリー」

一宮市博物館・三岸節子記念美術館・尾西歴史民俗資料館を巡ってスタンプを集め記念グッズをゲットしよう！(中学生以下 先着 100 名)

会 期：7月17日(土)～8月31日(火)



絵本「おばけのマールとモーニングのあとで」  
(文・けーたろう 中西出版) 原画 2021年  
なかいれい ©Rei Nakai  
NAKANISHI PUBLISHING CO.,LTD

## マスコットキャラクター「せっちゃん」

1925(大正 14)年、三岸節子が 20 歳のときに描き、洋画団体「春陽会」第 3 回展に初出品し、女性初の入選を果たした《自画像》(当館蔵)。節子の画壇デビュー作となったこの自画像をモチーフに、子どもたちにもっと美術館や三岸節子作品に親しんでほしいと、2020 年に誕生したマスコットキャラクターが「せっちゃん」です。前髪の再現や複雑な表情など、約半年かけて試行錯誤を重ね、完成に至りました。

デザイン：山下ほたる（株式会社マスター）



せっちゃん



モチーフとなった  
三岸節子《自画像》  
1925年 ©MIGISHI

### 「せっちゃん」プロフィール

三岸節子 20 歳の《自画像》から飛び出したキャラクター。  
着物×ぱつん前髪のおかっぱ頭がチャームポイント。  
美術館が住まいであり遊び場でもある。

名前	せっちゃん (本名 三岸節子)
職業	画家のたまご
誕生日	1905(明治38)年1月3日 ※節子の誕生日と同じ
年齢	永遠の20歳 ※自画像が描かれたときの節子の年齢
出身地	愛知県一宮市
好きなもの	花(とくに白い花)
好きな食べ物	お寿司、うなぎ、甘いもの
趣味	読書、オシャレ、ヨーロッパ旅行、埴輪コレクション



### 【担当】

一宮市三岸節子記念美術館 長岡昌夫  
〒494-0007 愛知県一宮市小信中島字郷南 3147-1  
TEL 0586-63-2892 FAX 0586-63-2893  
E-mail migishi@city.ichinomiya.lg.jp  
WEB <http://s-migishi.com/>

\* 高解像度の画像を提供いたします。担当までお問い合わせください。

イラスト せっちゃん/山下ほたる(株マスター) モノノケ/ギリヤッコ・A